

押し花アート
8/17(日) 8/24(日)



食育・花育センターの花を使った様々な花の押し花から好きなものを選び、自由な発想で作品を作ってもらいました。それぞれが本当に個性的で、アート力の高さにスタッフもビックリの連続でした。



芝ぼろやづくり
8/31(日)



敬老の日
メッセージカードつき

食虫植物を
育てよう 7/26(土)



ヒシの実で作ったハエのおまけつき。食虫植物は大人気で、あっという間に定員に達してしまいました。



多肉植物の
寄せ植え 7/27(日)

当日参加できる体験イベントです。寄せ植えをした後にボスカを使って、素焼きの鉢を色とりどりにかざりました。オシャレな作品のできあがり。



アロマバスソルト
虫ナサレジェルづくり
8/3(日)



多肉植物の
寄せ植え 8/10(日)



事前申込で受付した親子で参加する講座です。10種類以上の多肉植物を植えたので、完成作品はとっても豪華！多肉植物は管理がラクで、長く楽しめるのが魅力です。

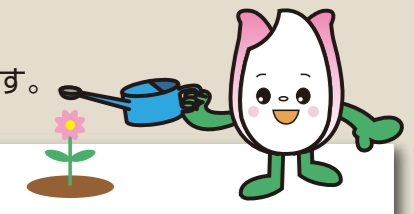


夏休みは
花育体験が
いっぱい

夏休み期間中の毎週日曜日は、子どもから大人まで気軽に楽しめる350人の参加が期待されています。

花育レポート

今回は食育・花育センターでの花育活動をご紹介します。



体験が強み

いくとびあ食花 団体体験プログラム
草花にふれよう

2014年9月

いくとびあ食花では団体で来館した方が食育や花育を体験できる様々なプログラムをご用意しています。春と秋は特に学校の総合学習の一環で訪れる場合が多く、先生と担当職員が事前に打ち合わせをしたうえでプログラム内容を決定します。子どもたちがより植物に興味を持ってくれるように、花育体験プログラムも工夫を重ねています。

保田小学校



9/17(水) 約70人



阿賀野市立安田小学校のみなさんは「アロマティカスを植えよう」というプログラム。ハーブの一種で、さわやかな香りのアロマティカスは肉料理の臭み消しなどに使われています。「どうして鉢の底に穴があいているのかな？」という職員の問いに一生懸命、そして楽しく答えている姿がとても印象的でした。

五十嵐小学校



9/18(木) 約820人
花育体験は90人



人数が多いため、こども創造センター・動物ふれあいセンターと各班がわかれて体験しました。花育体験は「植物のふしぎ初級編」で、身近にある植物をさわったり匂いをかいだりしながらのクイズ形式にして実施しました。こども創造センターでは全員で「希望の木」という巾6m×高さ5.5mの巨大な作品を作りました。

白山小学校



9/19(金) 約50人



この日はインターンシップ中の新潟大学農学部の実験室の生徒が企画・実施をしました。センターに植わっている植物の特徴をよく観察してもらいクイズに答えてもらうプログラムで、答え合わせの時はみんな大興奮！実際に植物にふれあうと感動も倍増するようです。大学生の企画も素晴らしいものでした。

ハーブを学ぼう

食育・花育センター園芸講座
初心者ハーブ講座

2014年9月17日
講師：永嶋節子さん

近年のハーブ人気で回数を重ねるにつれ受講者も増えてきました。今年度3回目となる今回のテーマは「秋の手入れと利用法」。1時間ほどの座学後は、食育・花育センターで摘んだフレッシュのハーブを使ってのハーブティータイムももうけました。その後の質問コーナーでは育て方のコツや具体的な利用方法についてたくさんの質問がありました。



たくさんのハーブを持参してくれた永嶋さん。

使ったのはレモングラスとレモンバーム、レモンパーペナ。最後に乾燥したエキナセアを加えて。

摘みだてのハーブのおかげで講座室はとってもよい香りに包まれました。